令和5年度日本教育大学協会全国研究部門等活動報告書

(R5. 4. 1~R6. 3. 31)

| | 日程 | 場所 | 出席者数 | (R3. 4. 1~R0. 3. 31) 主な議事又は内容 |
|-------------------------|---|---|---|---|
| | | | | 今年度の活動計画について |
| て | | | | |
| 今年度の活動計画につい て | R5. 5. 17 | 東京学芸大学 | 12名 | 今年度の活動予定について |
| | R5. 5. 24 | 東京学芸大学 | 6名 | 今年度の活動予定打ち合わせ(運営体制や活動予定につい て) |
| 今年度の活動予定打ち合 わせ | R5. 6. 21 | 東京学芸大学 | 6名 | 今年度の活動予定打ち合わせ (調査計画、調査の視点について) |
| 今年度の活動予定打ち合 わせ | R5. 7. 19 | 東京学芸大学 | 4名 | 今年度の活動予定打ち合わせ (調査方法について) |
| 今年度の活動予定打ち合わせ | R5. 9. 20 | 東京学芸大学 | 4名 | 今年度の活動予定打ち合わせ (調査計画、調査の視点について) |
| 今年度の活動状況について | R5. 10. 18 | 東京学芸大学 | 6名 | 今年度の活動状況について経過報告・特別企画や調査手法 の方針・予定について |
| 今年度の活動状況について | R5. 11. 15 | 東京学芸大学 | 5名 | 今年度の活動状況についての経過報告、今後の予定につい て |
| 今年度の活動状況について | R6. 2. 13 | 東京学芸大学 | 11名 | 今年度の活動成果についての振り返り |
| 次年度の活動計画につい て | R6. 3. 21 | 東京学芸大学 | 12名 | 次年度の活動計画についての打ち合わせ |
| 部門会議の実施について | R6. 1. 22 ∼23 | オンライン、 メール会議 | 3名 | R5年度の部門会議実施について検討した。今年度についても学会がオンライン開催となったため、対面での集会が困難であったことから、オンラインでの部門会議実施を決定した。 |
| 部門会議の議事案について | R6. 2. 9~ 11 | オンライン、 メール会議 | 3名 | R5年度の部門会議の議事案を検討した。 |
| 令和5年度教育心理部門 会議 | R6. 3. 18 | Zoomミーティン グ | | 活動報告として、年報への協力のほか、シンポジウム・セミナーの後援とホームページ作成・公開の進捗について事務局から報告した。各大学の現況報告がなされ、共通の課題について意見を交換した。 |
| 情報交換会 | R5. 5. 27 | 島根大学 | 10名 | 全国大学国語教育学会第144回全国大会に合わせて実施、教 |
| 情報交換会 | R5. 8. 10 | 筑波大学附属小 | 15名 | 職大学院等の情報交換を行った。 日本国語教育学会第86回全国大会に合わせて実施、附属学 校等の情報交換を行った。 |
| 情報交換会 | R5. 11. 4 | 信州大学 | | 全国大学国語教育学会第145回全国大会に合わせて実施、各大学のカリキュラム等の情報交換を行った。 |
| 日本社会科教育学会 第73回全国研究大会 | | 筑波大学(オン | 600名 | 地域におけるグローバルな課題と社会科教育 |
| 全国社会科教育学会 第72回研究大会 | R5. 11. 18 ~19 | | 300名 | 社会科教育研究は、教師の成長にいかに寄与し得るか |
| 春期研究大会 | R5. 6. 4 | 宮城教育大学 | 250名 | 数学教育学に関する研究大会の共催 |
| 秋期研究大会 | R5. 11. 18 ~19 | 静岡大学 | 350名 | 数学教育学に関する研究大会の共催 |
| 全国理科部門会 | R5. 9. 19 ~29 | オンライン (オンデマン ド) | 18名 | 令和4年度会計報告および各大学の近況報告 |
| | て今て今わ今わ今わ今で、今で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で | 今年度の活動計画につい R5. 4. 19 で 今年度の活動計画につい R5. 5. 17 で 今年度の活動計画につい R5. 5. 17 で 今年度の活動予定打ち合 R5. 6. 21 今年度の活動予定打ち合 R5. 7. 19 かせ 今年度の活動予定打ち合 R5. 9. 20 今年度の活動が決につい R5. 10. 18 で 今年度の活動状況につい R6. 2. 13 で 年度の活動計画につい R6. 3. 21 で 第で R6. 1. 22 で 23 で R6. 2. 9~ 11 | 今年度の活動計画につい R5.4.19 東京学芸大学 下次年度の活動状況につい R6.3.21 東京学芸大学 東京学芸大学 ホンライン、 アイン 第門会議の実施につい R6.3.21 東京学芸大学 東京学芸大学 東京学芸大学 東京学芸大学 東京学芸大学 東京学芸大学 東京学芸大学 東京学芸大学 アン・ 第711 第一次 | 今年度の活動計画につい R5.4.19 東京学芸大学 12名 (大学 大学 大 |

| 部門 | | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|-------|----------------------|------------|------------------------------|-----------------|---|
| HH1 1 | 近畿地区総会 | R5. 4. 23 | オンライン会議 | | 議題: 2022年度事業報告·会計報告、2023年度委員 |
| | 九州地区幹事会 | R5. 5. 12 | 鹿児島大学稲盛記念館 | 9名 | 確認、他 議題:新会員の紹介と承認、次期開催大学について、 会費の徴収および確認 報告:2022年度事業報告、2022年度決算報告および 監査報告、2023年度予算案 |
| | 第1回地区代表委員会 | R5. 5. 12 | 鹿児島大学稲盛 記念館 | 16名 | 審議:2022年度事業報告・会計報告・会計監査報告について、2023年度事業計画・予算案について、内規の改正について報告:各地区会報告、次期全国大会開催ブロックおよび当番校について、他 |
| | 2023年度総会 第48回全国大会 | R5. 5. 13 | 鹿児島大学学習 交流プラザ、 稲盛記念館 | 67名 | 「総会」 審議:2022年度事業報告・会計報告・会計監査報告について、2023年度事業計画・予算案、内規の改正について報告:地区代表委員会報告、地区会報告、次期全国大会開催ブロックおよび当番校について、他「研究会」 分科会1「附属学校園と教員養成学部・教職大学院の連携の事例と今後の課題」 分科会2「離島・へき地教育との関わりについて」 分科会3「音楽家教員養成における多様な文化体験の実践と課題」 全体会2シンポジウム「持続可能な教育課程のあり方ー複数大学間の共同教育課程や地域との連携の有効性と問題点について一」 |
| 音楽部門 | 東北地区教員研究協議会 | R5. 7. 1 | オンライン会議 (岩手大学) | 19名 | 地区代表報告 談話題:共生社会に向けた音楽教育の取り組みに ついて、学内外の学生によるコンサートの実施状況 について、新型コロナウィルス感染症の5類移行に 伴う授業における感染症対策や入試の変化の見通し について、卒業研究について |
| | 中国地区総会・協議会 | R5. 9. 6 | KDDI維新ホール | 16名 | 総会:2022年度決算・監査報告及び2023年度予算案に ついて、次期当番大学について、役員の選出 協議会:2025年度全国大会(中国四国ブロック)の開催 について |
| | 会報第48号発行 | R5. 9. 15 | - | - | 2023年度総会・第48回全国大会記録、地区代表委員会記録、地区会記録、部門規約等、会員名簿 |
| | 関東地区総会 | R5. 9. 21 | オンライン会議 (東京芸術大学、 山梨大学) | 27名 | 審議:2022年度会計報告、2022年度研究補助金報告書、2023年度研究補助金申請について、現行の補助金制度内規の提案、2024年度教大協音楽部門全国大会について報告:地区代表委員会報告 |
| | 北陸地区研究協議会 | R5. 9. 28 | オンライン会議 | 24名 | 協議題:当番大学及び地区代表輪番について 承合事項:人事について、教員採用試験の3年次受験に ついて 研究発表:学校行事等の開催と安全性の確保に関わる |
| | 四国地区総会 | R5. 12. 7 | オンライン会議 (香川大学) | 19名 | 教育的課題について 議題:次期四国地区代表委員の選出について 情報交換:オープンキャンパスはどのような内容で実施 しているのか、教員採用試験の時期の前倒しについて 各校の対応状況について、退職教員の不補充の可能性 がある中、免許法上の科目をどう維持していくのか、 連携教職課程の動向について |
| | 東海地区例会 | R5. 12. 09 | オンライン会議 (三重大学) | 15名 2 | 新任教員研究発表 情報共有・意見交換:東海地区規約について、地区会費 について、地区代表委員の選出について、教職大学院 関連について、昇任人事の状況について |

| 部門 | 会議名 | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|------|--------------------------------------|------------------------------|------------------------------------|------|---|
| | 近畿地区総会 | R6. 2. 18 | オンライン会議 | 19名 | 総会:2023年度事業報告、2023年度会計報告・監査 報告、2024年度委員確認 報告事項:各大学からの異動報告 協議会:これからの講座運営(音楽)を考える |
| 音楽部 | 第2回地区代表委員会 | R6. 2. 20 | オンライン会議 | 16名 | 審議:役員改選について、2024年度総会(案)に ついて、他 報告:第49回全国大会準備進捗状況について、第50回 全国大会について、他 |
| 門 | 次回全国大会開催校訪 問(代表) | R6. 3. 8 | 茨城大学水戸 キャンパス | 5名 | 茨城大学教育学部長への挨拶、第49回全国大会会場の視察、大会実行委員会との打ち合わせ |
| | 北海道地区総会 | R6. 3. 21 ~26 | メールによる書面会議 | 23名 | 会員異動について、2023年度各キャンパス報告、連絡事項・情報共有 |
| | 令和5年度第1回全国美 術部門総務局会 | R5. 6. 11 14:00~ 17:00 | オンライン会議 | 16名 | 全国美術部門の令和5年度の運営方針について |
| | 令和5年度第2回全国美 術部門総務局会 | R5. 9. 9 14:00~ 16:00 | オンライン会議 | 14名 | 全国美術部門の令和5年度の運営の進捗等について |
| | 令和5年度第3回全国美 術部門総務局会 | R5. 9. 22 13:00~ 15:00 | ハイブリッド (香川大学、オ ンライン併用) 会議 | 17名 | 全国美術部門の令和5年度の運営の進捗等について |
| 美術部門 | 令和5年度第1回全国美 術部門役員会 | R5. 9. 22 15:30~ 17:10 | ハイブリッド (香川大学、オ ンライン併用) 会議 | 32名 | 全国美術部門の令和5年度の運営の進捗と報告等について |
| | 全国美術部門協議会 | R5. 9. 23 10:00~ 12:00 | ハイブリッド (香川大学、オ ンライン併用) 会議 | 80名 | 全国美術部門協議会 テーマ: 「美術教育と探究的な学習」 |
| | 令和5年度第4回全国美 術部門総務局会 | R6. 2. 29 14:00~ 17:00 | オンライン会議 | 15名 | 全国美術部門の令和5年度の運営の報告と令和6年度の運営 方針等について |
| | 令和5年度第2回全国美 術部門役員会 | R6. 3. 14 13:00~ 15:30 | オンライン会議 | 34名 | 全国美術部門の令和5年度の運営の報告と令和6年度の運営 方針等について |
| 保健 | 令和5年度教大協 保健体育・保健研究部 会 関東地区理事会 | R5. 9. 4~7 | オンラインを活 用した紙上会議 | 7名 | 令和4年度決算報告 令和5年度予算案 令和5年度全国理事会議題案の検討 保健研究及び舞踊研究発表会の活動報告 |
| 体 | 令和5年度教大協 保健体育・保健研究部 会 全国理事会・総会 | R5. 9. 18 ~22 | オンラインを活 用した紙上会議 | | 協議事項 1)2022年度本部門会計報告 2)2023年度本部会計予算案 3)2021年度卒業・修士論文集 会計報告 4)2022年度卒業・修士論文集 予算案 |
| 究部門 | | | | | 報告事項 1)日本教育大学協会関係報告 2)保健研究関連報告 3)全国創作舞踊研究発表会関係報告 4)保健体育専攻学生卒業論文集関係報告 |

| 部門 | 会議名 | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|-----|------------------------------------|----------------|------------------------------|---------------------------|--|
| | 第1回常任運営委員会 | R5. 4. 21 | メール会議 | 12名 | 令和5年度大会開催準備及び家庭科部門の運営体制、特別委 員会等の確認、検討 |
| | 第2回常任運営委員会 | R5. 5. 17 | メール会議 | 12名 | 令和5年度大会開催準備及び家庭科部門の運営体制、特別委 員会等の確認、検討 |
| | 第3回常任運営委員会 | R5. 6. 3 | オンライン会議 | 12名 | 令和5年度大会開催準備及び家庭科部門、総会報告事項、協 議事項の確認、検討 |
| 家庭 | 令和5年度運営委員会 | R5. 8. 18 | オンライン会議 | 24名 | 令和5年度大会総会報告事項、協議事項の確認、検討、次期 大会開催大学及び日程の承認等 |
| 科部門 | 令和5年度全国家庭科部 門大会 | R5. 8. 18 | オンライン大会 (兵庫大会) | 出席 127名 委任状 134名 | 総会、ラウンドテーブル、家庭科部会懇談会等 |
| | 第4回常任運営委員会 第4回常任運営委員会 | R5. 8. 18 | オンライン会議 | 21名 | 兵庫大会の課題確認、引き継ぎ内容の検討 |
| | 第5回常任運営委員会 | R6. 3. 3 | オンライン会議 | 19名 | 令和5年度常任運営委員会からの報告、協議及び各担当者間 の引き継ぎ |
| | 日本教育大学協会 北陸地区会 技術教育部 門 研究協議会 | R5. 6. 9 | 長野市生涯学習 センター | 9名 | 定例承合事項(教員数、学生数、入試、就職) 承合事項(複数免許取得、教職院インターンシップ、 学部改組、推薦入試、研究費) 協議題(情報免許、小学校プログラミング科目、フラッグ シップ大学、一般入試面接と教員就職率) |
| | 日本教育大学協会 技術教育部門 東海支部 会議 | R5. 6. 10 | 遠隔会議 (Zoomによるオ ンライン会議) | | 1. 自己紹介 2. 各大学からの現状調査、名簿に基づく報告、意見交換 3. 教育大学協会本部への要望、常任委員会で検討すべき 事項 4. 意見交換 |
| | 日本教育大学協会 九州地区 技術教育部門 研究協議会 | | 鹿児島大学郡元 キャンパス | 12名 | 承合事項(教職大学院の関わり、附属学校の関わり、教職 課程コアカリキュラム、教員採用試験、人材育成、入試等 について) |
| 術教 | 日本教育大学協会 近畿地区 技術教育部門 総会 | R5. 8. 1~ 7 | メール会議 | 21名 | 役員・次期開催校の決定、予算の承認、最近の教員養成大 学を取り巻く情勢についての意見交換、近畿地区の要望事 項の検討等 |
| 育部門 | 日本教育大学協会 技術教育部門 北海道地 区 協議会 | | 北海道教育大学 札幌駅前サテラ イト | 7名 | 教育大学協会の運営に関して |
| | 日本教育大学協会 関東地区会 技術教育部 | | Zoom | 11名 | (1) 2022年度活動報告議事録(山梨大学) (2) 2022年度会計報告および監査結果報告(山梨大学・横浜国立大学・群馬大学) (3) 協議事項 1) 就職状況調査(埼玉大学) 2) その他 (4) 承合事項 1) 教員の異動等について 2) その他 ・関東地区技術教育部門各大学委員(候補者)の確認 ・日本教育大学協会全国技術教育部門常任委員(関東地区)の確認 ・補助金配分の請求について (5) 次年度開催大学、役員の改選について |

| 部門 | 会議名 | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|--------|---------------------------------------|------------------|---------------------------|----------|--|
| | | R5. 4. 3 | 山梨大学 | 3名 | 外国語部門における活動方針の決定 |
| | 外国語部門運営会議 | R5. 4. 14 | 山梨大学 | 3名 | 外国語部門 記述式アンケート回収 |
| 国 | 外国語部門運営会議 | R5. 5. 8 | 山梨大学 | 3名 | 外国語部門 記述式アンケートの分析 |
| 語部門 | 外国語部門運営会議 | R5. 8. 8 | 山梨大学 | 3名 | 外国語部門 記述式アンケート分析結果の検討 |
| | 外国語部門運営会議 | R5. 10. 31 | 山梨大学 | 3名 | 外国語部門 記述式アンケートのまとめ 結果を部門員の 方々へ送付 |
| | 外国語部門運営会議 | | 山梨大学 | 3名 | 外国語部門 本年度の振り返りと次年度に向けての検討 |
| | 令和5年度第1回書道三 学会合同役員会 | R5. 8. 16 | 跡見学園女子大 学 | 3名 | 令和5年度東京大会開催方法の検討等 |
| | 令和5年度全国書道教育 部門会(東京大会) | | | | |
| | 役員会 | R5. 9. 16 | 東京学芸大学 | 6名 | 部門会運営の打ち合わせ |
| | 部門会 | R5. 9. 16 | 東京学芸大学 | 17名 | 1. 協議会 (1)東京学芸大学における学部・教職大学院と附属学校の 連携 (2)各大学の状況と情報交換(附属学校との連携) |
| 書道教育部門 | | | | | 2. 総会 ①令和4年度連絡代表者会議報告 ②令和5年度研究集会報告 ③各地区活動報告 ④令和4年度会計報告 ⑤会計監查報告 ⑥令和5年度予算案 |
| | 第5回 書道教員による鑑賞教 材のための書作展 | R6. 3. 1 ∼3 | 東京芸術劇場・ 展示ギャラリー2 | 25名 | ・総作品数28点 |
| | 令和5年度第2回書道三 学会合同役員会 | R6. 3. 17 | アルカディア 市ヶ谷 | 3名 | 令和6年度福岡大会開催方法の検討等 |
| | 研究紀要第29集発行 | R6. 3. 31 | | | 論文、研究概要、書作展作品図録等を掲載 |
| | 令和5年度役員に関する 打ち合わせ | R5. 4. 24 | 東京学芸大学 | 3名 | 今年度の役員の担当候補者を取り決めた。 |
| | 令和5年度役員担当の確 認・依頼 | R5. 5. 4~ 30 | メール会議 | 20名 | 今年度の役員候補者に担当の確認・依頼を行った。 |
| 特別 | 合同研究集会に関する 打ち合わせ | R5. 6. 12 | 東京学芸大学 | 3名 | 合同研究集会に関して関係者と広報活動や当日の大まかな 流れについて確認した。 |
| 支援教育 | 合同研究集会 千葉大会打ち合わせ | R5. 10. 2 | 千葉大学教育学 部 附属特別支援 学校 | 8名 程度 | 全国国立大学附属学校連盟との共催で、次年度開催予定の 合同研究集会について、開催校である千葉大学教育学部附 属特別支援学校と、当日の流れや分科会の設定などの内容 の確認を行った。 |
| 部 | 年度末アンケートの内 容策定に関する打ち合 わせ | R6. 2. 16 ~19 | メール会議 | 2名 | 年度末に実施予定のアンケートの内容に関して打ち合わせ を行った。 |
| | 年度末アンケートへの 協力依頼 | R6. 2. 17 | メール会議 | | 教員採用試験低倍率化に対する対策に関するアンケートを 会員校に依頼した。 |
| | 年度末アンケートへの 報告書作成に関する打 ち合わせ | R6. 3. 11 ~12 | メール会議 | 2名 | 年度末に実施したアンケートの報告書の作成に関する打ち 合わせを行った。 |
| | <u> </u> | 1 | l . | 5 | |

| 部門 | 会議名 | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|--------|---|------------------------------|--|----------------------------|--|
| 幼児教育部門 | 令和5年度 日本教育大学協会 幼児教育部門会総会 ならびに協議会 | | Zoom Zoom イ は前にイン で学しては で学して で学して で学して で学して でが、 では でが、 でででする ででである。 で学して ででである。 ででである。 ででである。 ででる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででる。 でである。 でで | 28大名 (以幼育者名) (以幼育者名) | · · |
| | 第1回研究委員会 | R5. 10. 7 | オンライン会議 | 10名 | 教職大学院における養護教諭の育成(仮) 前年度の取組み確認、本年度の研究計画 |
| 養護 | 第1回理事会 | R5. 10. 22 | オンライン会議 | 24名 | 事業報告案、決算報告案などを審議 |
| 部門 | 第1回総会 | R5. 11. 10 | オンライン会議 | 36名 | 事業報告案、決算報告案などを審議 |
| | | R5. 11. 10 | オンライン会議 | 11名 | 各大学の教職大学院の情報交換、今後の予定 |
| 研究 部門 | 第37回教育実習研究部 門研究協議会 | R5. 10. 7 13:00~ 17:00 | Zoom会議 | 35名 | 研究発表と研究協議、「ポストコロナウイルス禍での教育 実習」をめぐる総合協議 |
| | 科·総合的学習部門研 修会 | R6. 2. 9 | Zoomミーティン グによるオンラ イン会議 | 14名 | 「総合的な学習の時間の指導法」についての、各大学間のFD研修会を行った。約20分間、それぞれの先生に指導法に関するプレゼンをしていただき、情報交換・課題共有をした。 |

| 部門 | 会議名 | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|-------|--|------------|--|----------------------------------|---|
| | 活動に関する打ち合わせ | R5. 4. 22 | オンライン | 2名 | 代表・副代表で、教大協学校図書館部門の今後の活動につ いて相談 |
| | 活動に関する打ち合わせ | R5. 6. 15 | オンライン | 8名 | 東京学芸大学附属学校司書部会で、教大協学校図書館部門 の今後の活動について相談 |
| | 研修に関する相談 | R5. 7. 22 | オンライン | 4名 | 前田代表と、他の団体との協賛による研修について相談 |
| 学 | 国立附属学校司書の情報 交流 | R5. 9. 2 | オンライン | 14名 | 国立大学附属学校の学校司書14名で近況報告と今後につい ての話し合い |
| 校図 | きむらともお氏と工藤純 子氏を迎えて | R5. 9. 9 | オンライン | 75名 | 他団体との合同企画オンライン講演会の実施 |
| 書館部 | 文科省事業報告書の分担 について | R5. 10. 14 | オンライン | 5名 | 報告集等への協力と、国立附属学校への配布について相談 |
| | データベース報告会での 報告 | R5. 12. 16 | オンライン | 120名 | 学校図書館活用データベース報告会で活動していることの 報告を行った |
| | 活動内容についての相談 | R6. 1. 8 | オンライン | 5名 | 今後の活動について相談 |
| | 国立附属学校連携の打ち合わせ | R6. 1. 30 | オンライン | 2名 | 次年度の活動について代表・副代表で相談 |
| | 教大協学校図書館部門の 今後について | R6. 2. 14 | オンライン | 5名 | 次年度の活動についての相談 |
| | へき地・離島・小規模 校教育推進フォーラム | R5. 7. 23 | 北海道教育大学 事務局(対面& オンライン) | (うち部 門会員 43名) | 北海道教育大学、長崎大学、鹿児島大学、琉球大学の4大学が、学校統廃合が困難なへき地・離島の学校で行われている個別最適で協働的な教育、ふるさと創生教育などの新たな教育活動から「令和の日本型学校教育」の先進的な可能性を捉えることをテーマに開催 |
| | 「どうしたらいい?へ き地・小規模校の教 材・教具」フォーラム | | 北海道教育大学 旭川校(対面& オンライン) | (うち部 | 過疎地のSDG s の担い手である教師の資質能力向上のため、 少人数学級の体育授業で展開されている授業実践、教材及 び指導のアイデアを共有することで、へき地・小規模校教 育の充実を図ることをテーマに開催 |
| き地・小規 | へき地教育推進国際講 演会 | R6. 3. 8 | 北海道教育大学 札幌駅前サテラ イト(対面&オ ンライン) | 60名 (うち部 門会員 10名) | 台湾において、へき地教育や創造的な教育活動で活躍され ている台湾亜洲大学 林 雍智 准教授を講師に迎え、台湾から見た日本のへき地・小規模校教育の特徴と可能性を捉え ることをテーマに開催 |
| 模校教育部 | 令和5年度日本教育大学 協会研究集会 へき地・小規模校教育 分科会報告 | Web開催 | 山形大学 | 29名 | 第4分科会へき地・小規模校教育において、8本の題目を発表 |
| 門 | へきけんニュースの発 行 | 19回 | メール、ホームページ、郵送等 | | へき地・小規模校教育に関する各種情報を発信 |
| | へき地教育研究 第78号の発行 | | ホームページ、 郵送等 | 掲載論 文7本 (うち部 門会員 4本) | へき地・小規模校教育に関する研究紀要を発行 |

| 部門 | 会議名 | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|------|-----------------------------|-------------------|---------------------------|--|--|
| | 高等学校部会総会 兼 定例幹事会 | R5. 6. 3 | 高崎市オンライン ン | 18名 | (1) 令和5年度高等学校部会役員(報告) (2) 令和4年度決算(審議) (3) 令和5年度予算案(審議) (4) 令和5年(以降)事業計画案(審議) (5) 令和5年度研究大会予定(審議) (6) その他 分担金の納入について |
| 高等 | 関東地区副校長会 第1回研究会 | R5. 8. 25 | お茶の水女子大 学附属高等学校 | 7名 | (1)新型コロナウイルス感染防止対策関連対応 (2)学校の管理業務に関する諸問題 (3)働き方改革について (4)財務・施設の課題など (5)今日的課題について |
| 学校部会 | 高等学校教育研究大会 | | 大阪教育大学 附属高等学校 天王寺校舎 | 108名 (21名) (21名) (12名) (12名) (14名) (28名) | ・数学分科会 (発表14) ・教科横断A分科会 (発表9) ・教科横断B分科会 (発表9) ・生活指導分科会 (発表11) |
| | 関東地区副校長会 第2回研究会 | R6. 3. 27 | お茶の水女子大 学附属高等学校 | 9名 | (1) 学校の管理業務に関する諸問題について (2) 財務・施設の課題など (3) 今日的課題について |
| | 全国国立大学附属学校 連盟 中学校部会総会 | R5. 6. 3 | Gメッセ群馬 | ※悪天 候よる り | 1. 副校園長会研究会 中学校部会の提案概要 (1)神戸大学附属中等教育学校 髙木勝久 副校長 (2)広島大学附属中学校 日浦美智代 副校長 (3)琉球大学教育学部附属中学校 西里優子 校長 2. 次年度の担当地区・提案予定校の確認 3. 令和4年度中学校部会報告 (1)活動報告 (2)会計報告 4. 情報交換 (1)実践例の紹介 (2)推薦図書の公募 |
| 中学 | 連盟 校園長会研究会 中・高等学校部会 | R5. 8. 17 ~18 | ・琉球大学 ・沖縄県市町村 自治会館 | | 開催中止 |
| 校部 | 全国国立大学附属学校連盟 副校園長会研究会 中学校部会 | R5. 10. 26 ~27 | 岐阜グランドホテル | | 1. 研究協議 <提案1>「これからの学校の姿、これからの附属学校の姿~保護者との情報共有を通して~」神戸大学附属中等教育学校 髙木勝久 副校長 <提案2>「連携の取り組み」 広島大学附属中学校 日浦美智代 副校長 <提案3>「令和の時代に求められる役割を担う附属学校であるために |
| 小学校 | 特になし | | | | |
| 校部会 | | | | | |

| 部門 | 会議名 | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|-------|----------------------------------|----------------------|---------------|------|---|
| | 令和4年度 第4回常任理事会 | R5. 5. 10 ~16 | 書面審議 | 16名 | ・令和5年度定期総会について ・定期総会資料について ・令和5年度幼稚園教育研究集会茨城大会について ・令和5年度委託研究について(報告) |
| | 第2回理事会 | R5. 5. 17 ~23 | 書面審議 | 27名 | ・令和4年度活動報告および決算・監査報告について ・役員改選について ・令和5年度事業計画及び予算について |
| | 令和5年度 定期総会 | R5. 5. 24 ~6. 1 | 書面審議 | 49園 | (同上) |
| | 令和5年度 第1回常任理事会 | R5. 7. 11 | Zoom会議 | 16名 | ・幼稚園教育研究集会関東甲・茨城大会について ・令和6年度幼稚園教育研究集会新潟大会について ・役割、今後の日程について |
| 71. | 第1回理事会 | R5. 7. 24 | Zoom会議 | 28名 | ・関東甲・茨城大会の運営について ・研究委員会より ・主題・分科会の枠組みについて ・委託研究について |
| 幼稚園部会 | 令和5年度第69回 幼稚園教育研究会 (茨城) | R5. 7. 24 ~ 25 | Zoom開催 | 300名 | ・全体会 - 文部科学省講話「幼児教育の状況から附属幼稚園に求められること」として、文部科学省初等中等教育局幼児教育課幼児教育調査官 横山 真貴子氏・文科省委託事業報告R4(京都教育大)R5(高知大)・「幼児期の『遊ぶ』を考える」を研究主題とし、4分科会に分かれ提案発表 |
| | 第2回常任理事会 | R5. 9. 8 | Zoom会議 | 13名 | ・関東甲・茨城大会振り返り・アンケート報告 ・幼稚園部会役割について ・令和8年度委託研究園について |
| | 第1回事務局会 | R5. 12. 5 | Zoom会議 | 6名 | ・茨城大会報告書・リーフレットについて・新潟大会 引継ぎについて・会員録について・今後に向けて |
| | 第2回事務局会 | R6. 2. 14 | Zoom会議 | 6名 | ・R6以降役割について ・リーフレット最終確認 |
| | 第3回常任理事会 | R6. 3. 12 | Zoom会議 | 15名 | ・令和6年度組織・事務局の役割について ・令和6年度幼稚園部会総会の実施方法について ・令和6年度新潟大会について ・リーフレット、会員録について |
| 特別 | 日本教育大学協会附属学校連絡協議会 | R5. 6. 3 | Gメッセ群馬 | 31名 | ・令和4年度事業経過報告 ・決算報告・会計監査報告 ・令和5年度役員について ・令和5年度事業計画案、予算案 ・その他 |
| 校部 | 日本教育大学協会 附属学校連絡協議会副 校園長分科会 | R5. 10. 27 | 岐阜グランドホ テル | 25名 | 研究協議 ・海外日本人学校への特別支援教育遠隔コンサルテーションについて ・就学前発達障害児を対象としたグループ指導について |
| 会 | これからの附属学校のあり方を考える協議会 | R5. 11. 18 | 東京学芸大学 | | 附属学校園をめぐる問題点、課題等についての協議、情報 交換、その他 |

| 部門 | 会議名 | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|------|-------------------------------------|------------|-------------------------------|------|------------------|
| | 日本教育大学協会 全国音楽科部会 研究大 会開催打ち合わせ | R5. 4. 26 | 東京学芸大学附 属竹早中学校 | 10名 | 夏の大会開催についての打ち合わせ |
| | 日本教育大学協会 全国音楽科部会 研究大 会開催打ち合わせ | R5. 5. 24 | オンライン | 14名 | 夏の大会開催についての打ち合わせ |
| 音楽部へ | 日本教育大学協会 全国音楽科部会 研究大 会開催打ち合わせ | R5. 6. 21 | オンライン | 11名 | 夏の大会開催についての打ち合わせ |
| 会 | 日本教育大学協会 全国音楽科部会 研究大 会開催打ち合わせ | R5. 8. 3 | 東京学芸大学附 属世田谷小学校 | 6名 | 夏の大会リハーサル |
| | 日本教育大学協会 全国音楽科部会 研究大 会 | R5. 8. 4 | 東京学芸大学附 属世田谷小学校 およびオンライ | 41名 | 夏の大会 |
| | オンライン会議 | R5. 4. 26 | | 8名 | 今年度の総会のあり方について |
| | オンライン会議 | R5. 5. 24 | | 7名 | 総会の内容について |
| | オンライン会議 | R5. 6. 21 | | 6名 | 総会の分担について |
| | オンライン会議・メール会議 | R5. 7 | | 8名 | 総会準備 |
| 家庭 | オンライン会議・ メール会議 | R5.8 | | 8名 | 総会準備 |
| 科部 | 総会(オンライン) | R5. 8. 19 | | 30名 | 授業実践報告 等 |
| 会 | オンライン会議 | R5. 9. 20 | | 7名 | 総会の反省 |
| | オンライン会議 | R5. 10. 25 | | 8名 | 今後の総会のもち方について |
| | オンライン会議 | R5. 11. 8 | | 7名 | 来年度の総会について |
| | オンライン会議 | R6. 1. 24 | | 8名 | 来年度の総会について |
| | オンライン会議 | R6. 3. 3 | | 6名 | 来年度の総会について |

| 部門 | 会議名 | 日程 | 場所 | 出席者数 | 主な議事又は内容 |
|-------|----------------|----------------|---|------|--|
| | 第1回常務理事会 | R5. 4. 1 | お茶の水女子大 学附属幼稚園 | 8名 | ・今年度活動計画および研究計画 ・前年度決算・今年度予算案検討 ・総会並びに研究協議会について検討 |
| | 第2回常務理事会 | R5. 4. 29 | お茶の水女子大 学附属幼稚園 一部オンラインの ハイブリッド会議 | 13名 | ・第58回研究協議会並びに総会の運営計画 ・研究プロジェクトの検討 |
| | 第3回常務理事会 | R5. 5. 28 | お茶の水女子大 学附属幼稚園 一部オンラインの ハイブリッド会議 | 13名 | ・第58回研究協議会並びに総会の運営計画・全国理事会並びに総会準備 |
| | 第4回常務理事会 | R5. 7. 1 | お茶の水女子大 学附属幼稚園 一部オンラインの ハイブリッド会議 | 15名 | ・第58回研究協議会並びに総会の運営計画 ・研究プロジェクトの検討 |
| | 第5回常務理事会 | R5. 7. 22 | ホスト: お茶の水 女子大学附属幼 稚園 (オンライン会議) | 15名 | ・第58回研究協議会並びに総会の運営準備 ・事務局、研究発表との打ち合わせ |
| 養 | 全国理事会 | R5. 8. 2 | ホスト: お茶の水 女子大学附属幼 稚園 (オンライン会議) | 19名 | ・前年度活動報告・会計報告・今年度活動計画案・予算案等の審議 他 |
| 護教諭部会 | 第58回総会並びに研究協議会 | R5. 8. 2~ 3 | 島根大学附属学 校園 (ウェビナー本部: 広島大学) | 173名 | ・主題「人間性豊かで心身ともにたくましい子どもの 育成をめざして」 ・研究協議会(口頭発表3題) (指導助言:広島大学大学院医系科学研究科 川崎 裕実先生) ・研究プロジェクト テーマ「子どもの育ちを支えるICTを目指して 〜養護教諭の視点から〜」 ・特別講演 講師 島根大学医学部附属病院皮膚科 准教授 千貫裕子先生 演題 「アレルギーを防ぐための正しいスキン ケア、生活指導とは」 |
| | 第6回常務理事会 | R5. 9. 10 | ホスト: お茶の水 女子大学附属幼 稚園 (オンライン会議) | 6名 | ・第58回研究協議会並びに総会の総括 ・第59回研究協議会並びに総会の運営計画 |
| | 第7回常務理事会 | R5. 11. 23 | お茶の水女子大 学附属幼稚園 | 10名 | ・第59回研究協議会並びに総会の運営計画・次年度理事について・研究集録第58号について |
| | 第8回常務理事会 | R6. 1. 13 | お茶の水女子大 学附属幼稚園 | 9名 | 研究集録第58号校正・第59回研究協議会並びに総会の運営計画・次年度活動計画・予算案検討 |
| | 第9回常務理事会 | R6. 3. 20 | お茶の水女子大 学附属幼稚園 | 11名 | ・今年度活動報告・会計報告 ・次年度活動計画・予算案検討 ・常務理事引き継ぎ |